

表面 (1)

記入内容、提出書類、受検資格を確認した後、受験番号(00001~)を受付順に決定し、記入する。

第一号様式 (第一条関係) (A4)

平成21年 建築基準適合判定資格者検定受検申込書

私は、建築基準適合判定資格者検定を受検したいので申し込みます。  
私は、以下に記載した事項が事実で、かつ正確であることを誓います。

平成21年 ○月 ○日

氏名 **建築 史郎**  
(署名)

国土交通大臣 殿

※受検	数字	英文字	万	千	百	十	一
番号			-				
検定地	さいたま市						

〔脱帽・正面上半身・申請前  
6ヶ月以内に写したもの〕

写真欄  
縦5.5cm  
横4.0cmのもの

〔のりを全面に  
つけること〕

(顔の大きさは点線部分程度のものとする)

平成○○年○○月撮影

写真の裏面には住所地の都道府県名及び氏名を必ず記入のこと

本籍地は都道府県名のみでも可。

ふりがな 氏名	けんちく しろろう <b>建築 史郎</b>	性別	男・女 <input checked="" type="radio"/> 男	生年月日	昭和 大○○年○○月○○日 明	一級建築士
本籍地	神奈川県横浜市磯子区					<input checked="" type="radio"/> 登録 <input type="radio"/> 合格
現住所	(〒○○○-○○○) [電話(○○○)○○○局○○○番]	東京都世田谷区○○ △-□-×				昭和・平成 ○年 第○○○号
勤務先 (課名・係名まで)	○○市役所△△部□□課××係					市町村又は都道府県の職員である者については、当該市町村又は都道府県名
勤務先地	(〒○○○-○○○)	○○市△△町 ○-△-×				○○市
		[電話(○○○)○○○局○○○番]				

※受付担当者確認欄

印

- (注意) (1) 記入事項は、審査の対象となりますので、正確に、かつ、できるだけ詳細に記入すること。  
(2) 記入は青か黒のインク又はボールペンで丁寧に書き、数字は算用数字を用い、該当するものを○で囲むこと。  
(3) 太線内のみを記入し、※のところは記入しないこと。  
(4) 裏面の記載を忘れないこと。

現住所は、必ず都道府県名から記入する。

財団法人等へ地方公共団体の職員の身分のまま  
出向している者も記入する。

収入印紙貼付欄  
(消印してはならない)

記入内容、提出書類、受検資格を確認した後、受験番号(00001~)を受付順に決定し、記入する。

21 整理票

※ 受験番号	数字	英文字	万	千	百	十	一				
検定地	さいたま市										
氏名 (ふりがな)	けんちく じろう 建築 史郎										
生年月日	昭	大	〇〇	年	〇〇	月	〇〇	日	性別	男	女
現住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 東京都世田谷区〇〇 △-□-×										
勤務先	〇〇市役所△△部□□課××係										

※出欠確認欄	
出席○	欠席×
区分	
考査 A 及び論文	
考査 B	

平成21年 建築基準適合判定資格者検定 受検票

※ 受験番号	数字	英文字	万	千	百	十	一				
検定地	さいたま市										
ふりがな氏名	けんちく じろう 建築 史郎										
生年月日	昭	大	〇〇	年	〇〇	月	〇〇	日	性別	男	女
検定期日・時間割											
平成21年8月28日 (金)											
考査 A 及び論文						午前10時から午前11時45分まで					
考査 B						午後1時15分から午後4時まで					

注意事項

1. 申込後、住所、氏名に変更があったときは、ただちに住所氏名変更の手続きをして下さい。
2. 検定当日に、この受検票を携行しない場合は、検定を受けられません。

21 受付票

氏名	ふりがな	※ 受験番号	数字	英文字	万	千	百	十	一	現住所
けんちく じろう 建築 史郎										〒〇〇〇-〇〇〇〇 東京都世田谷区〇〇 △-□-×
勤務先	勤務先	勤務先	勤務先	勤務先	勤務先	勤務先	勤務先	勤務先	勤務先	〒〇〇〇-〇〇〇〇 東京都世田谷区〇〇 △-□-×
勤務先	勤務先	勤務先	勤務先	勤務先	勤務先	勤務先	勤務先	勤務先	勤務先	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇市役所△△部□□課××係
勤務先	勤務先	勤務先	勤務先	勤務先	勤務先	勤務先	勤務先	勤務先	勤務先	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇市△△町 〇-△-×

受付票は都道府県で切り離して保管する。

裏面（1）

建築に関する経歴のうち、  
建築行政の経歴年数を  
記入する。

指定確認検査機関における  
確認検査の業務の経歴年数  
を記入する。

指定住宅性能評価機関における  
評価業務等の経歴年数を記入する。

指定住宅性能評価機関の場合、評価員  
であることを記入する。

(裏面) (A4)

実務経歴	勤務先	所在地	在職期間			地位名	職務内容
			年数				
			年月～年月	建築行政	指定確認検査機関		
	〇〇市役所〇〇部 〇〇課〇〇係	〇〇県〇〇市	平成9年4月～ 平成14年3月			3年	技師 住宅行政
	(株) 〇〇〇〇〇〇〇 □□課◇◇係	〇〇県〇〇市	平成14年4月～ 平成16年6月			2年3ヶ月	住宅性能評価員 住宅性能評価業務
	(財) 〇〇機関	〇〇県〇〇市	平成16年7月～ 平成18年3月		1年9ヶ月		確認検査 補助員 建築物の確認、中間検査又は完了検査
	〇〇市役所△△部 □□課××係	〇〇県〇〇市	平成18年4月～ 平成21年5月	3年2ヶ月			係長 建築物の確認、中間検査又は完了検査
			合計	3年2ヶ月	1年9ヶ月	5年3ヶ月	

- (注意) 1) 今までの建築に関する経歴のすべてについて年代順に書いて下さい。なお、勤務先、地位職名又は職務内容が変わった場合には区別して個々に記入すること。
- 2) 職務内容は、6)の例にならって具体的に詳しく書いて下さい。
- 3) 所在地については、〇〇県〇〇市、郡〇〇町、村、程度で結構です。
- 4) 在職期間は、地位職名ごとの満年月数とし、1ヶ月未満は切り捨てること。
- 5) 地位職名は、建築課長、技師、防災計画係等と記入すること。
- 6) 職務内容記入例
- ①建築行政：建築物の確認、中間検査、完了検査、融資住宅の図面現場審査、違反建築物の調査・処理又は定期報告の審査・指導
  - ②指定確認検査機関：建築物の確認、中間検査又は完了検査
  - ③その他：〇〇県建築審査会委員、〇〇大学建築学科における教育・研究（建築構造）等

裏面 (2)

<p>第二 霞ヶ関郵便局 料金後納 郵便</p>	<p>郵便はがき</p> <table border="1"><tr><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr></table>	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○		
<p>東京都千代田区霞が関二の一の三 国土交通省住宅局</p>	<p>東京都世田谷区〇〇△―□―×</p> <p>建築 史郎</p> <p>殿</p>								
<p>あて名は楷書で正確に記入すること。 気付、団地名、棟番号、室番号、寮名なども省略しないこと。 郵便番号を記入すること。</p>									